

フォーラム 認知症新時代

いきいきと暮らすために

～医療・介護・地域の支え合い～

認知症をとりまく状況が大きく変わりつつあります。病状の進行を遅らせる薬の開発、診断技術も日々進歩しています。ご本人に寄りそう介護や安心して暮らせる地域づくりも始まっています。認知症になってもいきいきと暮らすためにはどうすればいいのか。第一線の専門家たちが、医療、介護の最新情報、地元の取り組みなどを紹介します。

日時 平成23年 6月25日(土)

開場：午後0時30分

開演：午後1時(終演予定：午後3時45分)

会場 大田区民ホール・アプリコ
大ホール (大田区蒲田五丁目37番3号)

交通 JR京浜東北線 蒲田駅東口より徒歩約5分

定員 800名 **参加無料** 《事前申し込みが必要です》
⇒お申し込み方法は裏面をご覧ください



主催／NHK厚生文化事業団 共催／NHK

後援／厚生労働省 公益社団法人認知症の人と家族の会 日本認知症学会 日本認知症ケア学会 日本老年精神医学会

協賛／エーザイ株式会社 ファイザー株式会社

出演者プロフィール

こさか けんじ 小阪 憲司

メディカルケアコートクリニック院長、
レビー小体型認知症研究会
代表世話人

金沢大学医学部卒業。名古屋大学精神医学教室、東京都精神医学総合研究所、横浜市立大学精神医学教室、横浜ほうゆう病院などを経て、現在に至る。認知症や脳病理の研究に携わり、世界で初めて「レビー小体型認知症」について明らかにした。横浜市立大学名誉教授・若年性認知症研究会代表世話人・レビー小体型認知症家族を支える会顧問。レビー小体型認知症の患者と家族を支援するとともに、社会への啓発活動を進めている。著書に『知っていますか？レビー小体型認知症』『レビー小体型認知症の臨床』『認知症の防ぎ方と介護のコツ』など多数。

おりも さとし 織茂 智之

関東中央病院神経内科部長

信州大学医学部卒業。東京医科歯科大学、関東通信病院、ロチェスター大学などを経て現在に至る。パーキンソン病・レビー小体型認知症の研究で、1999年上田記念心臓財団賞、2007年日本神経学会榊林賞、2008年東京都医師会医学研究賞などを受賞。現在神経内科の臨床で充実した忙しい日々を送るかわら、レビー小体型認知症の発症機序の解明を目指している。赤ひげ先生の心と科学者の眼で認知症患者の診療ができるよう、日々努力を重ねている。

いちかわ ゆうた 市川 裕太

特定非営利活動法人
「語らいの家」理事、
グループホームかたらい ホーム長

東京都生まれ。2003年に福祉系の大学を卒業後、特定非営利活動法人「語らいの家」に就職。デイサービスの生活相談員、グループホームの計画作成担当者の経験を経て、2010年にホーム長に就任。他2か所のデイサービスの管理者を務めるかわら、東京都の認知症研修会の講師を行っている。「認知症になっても、その人がその人らしく地域でいつまでも安心して暮らし続けることが大切」を理念に活動が続いている。介護支援専門員、認知症介護指導者。

あおつ あきら 青津 彰

若年認知症家族会・彩星の会 世話人
認知症フレンドシップクラブ
柏事務局代表

妻が50歳で(2003年)、若年性アルツハイマー病と診断された。その1年前にはうつ病と診断されていた。当初は病の進行を食い止めた一心で、本人の望まない脳リハビリを勧め、妻を苦しめた。その後、友人やヘルパー、ボランティアの協力で妻が望む暮らしをサポートしている。本人を更に支援するためには、ルールに縛られない支援制度が必要だと思っている。また、家族が仕事を継続しながら在宅介護ができる介護制度の必要性も訴えたい。

◎コーディネーター

町永 俊雄

(NHK アナウンサー)

1947年東京都生まれ。1971年NHK入局。青森、岡山などの赴任地を経て、「おはようジャーナル」「くらしのジャーナル」キャスターとして、家庭、教育、健康、福祉といった生活にかかわる幅広いテーマを担当。その後、「ETV特集」「金曜アクセスライン」「ETVワイド ともに生きる」キャスター。現在は「福祉ネットワーク」の番組のキャスターを務める。「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン地域活動推薦委員。

参加 申し込み について

入場は無料です。参加ご希望の方は、**はがき・ファックス・メール** (事業団のホームページから申し込み)のいずれかに、

- ①名前 (必ず個人名を記入) ②郵便番号・住所 ③電話番号
④参加人数 ⑤ご一緒に参加する方の名前 (複数名の参加を希望される場合)

を書いて、お申し込みください。

※応募多数の場合は、締め切り後に抽選のうえ、結果を郵送いたします。

万が一届かない場合は、お問い合わせください。

※個人情報適切に管理し、認知症フォーラムの連絡のみに使用いたします。

お申し込み先

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-1 第七共同ビル

FAX 03-3476-5956

※FAX番号はお間違いないようお願いいたします。

NHK厚生文化事業団「認知症フォーラム 6/25東京会場」係
ホームページ <http://www.npwo.or.jp/>

下記欄にご記入の上、そのままファックスをお送りいただいても結構です

ふりがな 名前	ご一緒に参加される方のお名前
住所 〒	※必ず個人名を ご記入ください。
電話番号	合計 人
※勤務先住所の場合は、勤務先名も忘れずお書きください。	

締め切り 平成23年6月15日(水曜日)〈必着〉

2011.6.25_tokyo